

医療環境（特に空間快適性）に関する研究のお知らせ

宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 Collaboration Labo. M&N では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：

医療環境における空間快適性の現状評価及び除菌消臭装置使用による改善効果に関する検討

1. 研究の概要

医療の現場では、時に様々な臭いが治療環境の快適性を低下させることがあります。また院内感染対策にも常に配慮を要し、臭いは菌の存在に関連することもあります。今回新たに開発された空間除菌消臭装置(エアロピュア;日機装社製)は、様々な臭いや菌等を含んだ空間を改善させ得る、安全で簡便な装置です。

まず、医療環境において不快と感じる場所の現状把握を行い、エアロピュア使用による環境改善の有無を評価することで、より衛生的で快適な医療環境が提供できることを目的としています。

2. 研究の内容

臭いが気になる病室・診察室・検査室等において、専門機器にて空気を採取し検査(分析検査や細菌検査など)を行います。

次に、空間除菌消臭装置を数時間から数日使用後に同様の検査を行い、その効果を評価します。

(その際、専門業者*の出入りがありますが、患者様のご負担にならないよう十分配慮致します)

*エアーサンプリング(空気の採取)と物質の測定は AIREX 株式会社に委託します。

また、関係される方で同意を得られた方に適宜アンケート調査(無記名)を行う予定です。

研究実施予定期間は、倫理委員会承認後から 2024 年 12 月 31 日まで行う予定です。

3. その他

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

研究実施体制

実施責任者・主任研究者

宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 Collaboration Labo. M&N 特別講師 稲垣浩子

分担研究者

宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 Collaboration Labo. M&N 特別助教 杉山博信

宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 Collaboration Labo. M&N 特別教授 藤元昭一

宮崎大学医学部附属病院 産科婦人科 教授 桂木真司

宮崎大学医学部附属病院 産科婦人科 教授 児玉由紀

宮崎大学医学部附属病院 産科婦人科 助教 吉本 望

研究協力者

その他、医療現場に従事する、研究協力に同意が得られた医療関係者

研究協力施設

AIREX 株式会社

宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 Collaboration Labo. M&N 特別講師 稲垣浩子

電話：0985-85-1510(宮崎大学医学部附属病院 代表)

Ver1.0 2020年3月10日 新規制定

Ver2.0 2021年6月7日 改訂

Ver3.0 2021年12月6日 改訂

Ver4.0 2023年12月18日 改訂